

# 事前準備から運営まで 高校生が主役

# ボランティア スクール

地域福祉課

137人の高校生が参加

ボランティア活動による様々な人との出会いや体験を通して、共に生きることの大切さを学ぶ機会を作るため、毎年夏休み期間中に高校生ボランティアスクール（以下、スクール）を開催しています。

本年度は、桐生市・みどり市内在住又は在学中の高校生137人が参加し、53ヶ所の施設で、ボランティア活動を体験しました。

参加した高校生は、普段の学校生活では得ることができない貴重な体験をし、共に生きる大切さを学ぶことができました。

ボランティアリーダーが活躍

昨年度のスクールで、高校生ボランティアリーダー（以下、リーダー）を募りました。希望した高校生は、リーダーとして定期的に会議を重ね、スクールの運営に携わりました。

会議では、チャウス自然体験学校の加藤正幸氏をファシ



開校式で受付を行うボランティアリーダー（左）

リテーターとして、ボランティア活動の意義やリーダーとしての基本知識を学びました。また、当日の資料作成など事前準備を行いました。リーダーたちも日に日に意識が高くなり、指導者としての自覚を持ち、開校式及び閉校式で活躍しました。

また、今回参加した高校生は、同世代の高校生がリーダー

ーとして活躍する姿を見て、とても良い刺激になったようです。

今後リーダーを育成し、高校生主体のスクールの実現を目指していきます。

リーダーの声

「もつと事前準備等ができることがたくさんあった。来年度もリーダーとして参加し、今年できなかったことをやりたい。」「リーダーとして参加したことにより、人前で話すことに自信がついた。」など、

## 体験施設一覧

桐育乳児園、希望の家療育病院、わたらせ養護園、はくとふるチハヤ、桐花園、めいぶる、みどり市地域活動支援センター、梅の郷、しみずの里、のぞみの苑、ハーモニー広沢、双葉苑、瀬々らぎの里山笑、サニーヒル、和奏、美原長寿センター、川内長寿センター、グループホームそよ風、グループホームポピーの

一人一人の成長を感じる声が聞くことができました。

チャウス自然体験学校  
加藤正幸氏の声

「近年のスクールのアンケートによると、『スクール終了後も継続的にボランティア活動に参加したい』と、80%以上の参加者が述べています。少子高齢化等の課題のあるこの地域で、ボランティアリーダーは若者の社会参加を促し、『未来の社会福祉を担う人材』として、持続可能な地域の次の担い手として活躍してくれるでしょう。」

体験施設の声

「明るくあいさつし、指示されたことにも気持ちよく受

ご協力ありがとうございました。

家、グループホームクララトーホー、さくら苑、桐生市立点字図書館、みどり市第1親老児童館、みどり市第2親老児童館、みどり市第1笠懸東学童クラブ、みどり市第2笠懸東学童クラブ、相生保育園、広沢南部保育園、みつぼり保育園、沼の上保育園、東保育園、おおぞら保育園（広沢）、昭和保育園、高砂保育園、明

照保育園、立正保育園、広沢保育園、たちばな保育園、太子保育園、足仲保育園、たかのす聖母保育園、たかぞの保育園、大雄保育園、ひまわり保育園、上の台保育園、はなぞの保育園、菱保育園、新里保育園、おおぞら保育園（新里）、桐生市子育て支援センター、チャウス自然体験学校（順不同）



高齢者施設で談笑する高校生

け答えができ、好感が持てました。」「真面目な姿勢で積極的に参加してくれました。」「またボランティアに来てほしい。」「との声をたくさんいただきました。」

# ふれあい花いっぱい事業に

## 参加しませんか



新里支所

●日時 11月26日(土) 午前9時30分～1時間程度

●場所 ぐんま昆虫の森南側道路

●内容 第19・20・21支部社協の主催で、新里町内の道路美化のため、花の植え付け作業を行います。作業を通じ、参加者が社会や他の人々と、つながりを持つことを目的とします。

●対象者 新里町在住の人  
●申込方法 電話又は直接、新里支所へお申し込みください。

●申込期限 11月4日(金)まで



花の植え付け作業の様子

# 歳末ひとり暮らし高齢者 慰問事業を行います

新里支所

●期日 12月30日(金)

●内容 新里町民生委員・児童委員協議会と新里町食生活改善推進協議会の皆さんの協力により、おせち料理をお届けし、慰問を行います。

●対象者 新里町在住の80歳以上の一人暮らしの人

●申込方法 10月中に民生委員が対象者宅へご案内をお届け

けします。希望する人は、担当の民生委員へ連絡してください。  
●申込期限 10月31日(月)まで



## 復興支援の一助に 熊本県益城町 災害ボランティアセンターへ 職員派遣

地域福祉課

7月20日から26日までの間、熊本県益城町災害ボランティアセンター(以下、センター)の運営支援に、社会福祉協議会(以下、社協)職員1人を派遣しました。これは、センター運営支援のための職員派遣要請を受けた群馬県社会福祉協議会の呼びかけによるものです。

平成28年熊本地震において、震度7を2回という未曾有の災害に見舞われた益城町では、4月21日、益城町社会福祉協議会が中心となり、企業のグラウンド内にプレハブと集会用テントを並列したセンターが設置され、復旧のためのボ

ランティアの募集と派遣が始まりました。

### マッチング作業に従事

センターでは、連日の猛暑の中、平日は120人前後、週末は200人を超えるボランティアが来所し、避難所支援、被災者宅の片付け、がれきの運搬等を中心とした活動



連日多くのボランティアが駆けつけました

が行われていました。社協職員はマッチングを担当しました。

マッチングとは、被災者からの支援ニーズとボランティアの活動希望を結ぶ業務です。ボランティアの安全を確保したうえで、活動場所、内容、その活動に必要な人数等を説明し、ボランティアを集め、送り出す作業を行いました。

### ボランティアの力が必要

これまで、たくさんの方のボランティアの力で被災された方への支援が行われてきました。今後、避難所支援や被災者宅の片付けなどが本格化していくことに加え、仮設住宅への移転など支援内容は多岐にわたります。引き続き、多くのボランティアの力がが必要です。

## 善意銀行

平成28年7月～8月

地域福祉課

ご寄附  
ありがとうございます



■寄附金(敬称略)  
桐生ウチョウラン研究会、第11回知的障害児者ほか市内活動団体交流会、写団まいね、読売センター大間々、桐生織物協同組合、桐生も

のづくり協同組合、桐生織物商友会、匿名2件  
■物品(敬称略)  
井上由美子、南公民館、匿名3件

# 赤い羽根共同募金に

## ご協力お願いします



地域福祉課

10月1日から実施

共同募金運動は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる「福祉コミュニティづくり」を実現する活動を、住民相互の助け合いを基調として財政面から支援し、地域福祉の充実と発展を推進する役割を担っています。

今年も、「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに、10月1日から共同募金運動を実施します。

寄せられた募金は、平成29年度に民間保育所、学童保育所、市内で活動する団体など、地域性の高い施設や団体に配分します。

共同募金には、目標額が設定され、募金額の約5割が地元へ還元されます。

平成28年度目標額

1,164万7,700円  
(対前年比91,800円減)  
(目標額の内訳)

桐生市支会

964万4,400円

新里分会

173万5,500円  
黒保根分会  
26万7,800円

### 様々な募金方法

より多くの方々に協力いただくため、様々な方法で寄附を呼びかけています。

#### 〇戸別募金

区ごとに目標額を設定し、各家庭に協力を依頼します。

#### 〇街頭募金

街角や商店街などで行います。

#### 〇法人募金

自治会関係者の協力を得て、

企業、事業所を訪問して行います。

#### 〇学校募金

保育園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の児童や生徒等に、募金用封筒と赤い羽根等を配付し行います。

#### 〇職域募金

企業や官公庁などで、従業員を対象として行います。

#### 〇イベント募金

イベントに集まる人に募金を呼びかけます。

その他、様々な方法で各種団体に依頼し、行っています。



募金活動の様子

## 健康呼ぼう

## 長寿センターで介護予防

地域福祉課

健康寿命を延ばすため、長寿センター等を拠点として介護予防に取り組んでいます。

### 元気おりおり体操

介護が必要な状態にならないように、筋力の維持向上を目的として、桐生市が作成した介護予防体操を長寿センターごとに曜日を決めて実施しています。

ボランティアである介護予防サポーターや各施設の職員がサポートしますので、初めての方も安心して取り組めます。ぜひ、ご利用ください。会場及び日程は次のとおり

#### ■美原長寿センター

電話 43-4002  
毎週火曜日 午後2時30分～3時

#### ■川内長寿センター

電話 65-5801  
毎週月曜日 午後1時30分～2時

#### ■境野長寿センター

電話 46-5578  
毎週水曜日 午後2時～2時30分

#### ■東長寿センター

電話 47-5712

毎週金曜日 午後2時30分～3時

#### ■広沢老人憩の家

電話 54-0881  
毎月第2・4木曜日 午前11時～11時30分

#### ■新里福祉センター

電話 74-0090  
毎月第4水曜日 午前9時～9時30分



元気おりおり体操の様子

### にっこり楽々教室

運動、栄養、口腔ケアなど、介護予防に役立つ知識について、それぞれ専門職から学ぶ教室を桐生市と共催で実施しています。会場には長寿センター等を活用しています。

# 多世代交流を学ぶ

# まちづくりセミナーを開催します

地域福祉課

住民主体によるサロン活動を支援し、関係機関や地元企業との連携を図るため、また、高齢者サロンのみならず多世代の交流、新たなサービスの創出や地域で活躍する人材の発掘を目的に、福祉のまちづくりセミナーを開催しています。

## 第4回

■日時 12月20日(火) 午後1時30分～3時

## ■内容

第1部

講座…市民活動に求められる役割

講師…桐生市民活動推進センターゆい代表 近藤圭子氏

第2部

取り組みインタビュー

報告者…地域サロン代表者

## ■申込方法

12月15日(木)までに電話

で地域福祉課へお申し込みください。

※定員及び場所は第3回と同様です。

## 第2回福祉のまちづくりセミナーを開催しました

8月24日、総合福祉センター

において開催し、第1部は、群馬大学理工学部教授 黒田真一氏を講師に、「お互い様、

支え合い、ふれあい」をキーワードに一人一人の社会参加

の必要性を学びました。

第2部は、先駆的な地域サロン活動を行う民生委員・児

童委員協議会長 塚田征子氏から、活動報告がありました。参加者の方からは「先進地の活動を見習い、街全体で高齢者の方を支えていきたい」などの感想をいただきました。



講演する黒田教授



サロン活動について語る塚田会長

## 第21回桐生市障害者作品展

## 開催のお知らせ

地域福祉課

様々な障害を持った方が制作した美術作品等を展示します。また、授産品等の即売も予定しています。

■期日 10月21日(金)～24日(月)

## ■時間

午前10時～午後4時

※24日(月)は午後1時まで

## ■場所

総合福祉センター

## ■その他

23日(日)午前11時から、

参加団体有志による芋煮会

が開催されます。申し込みは不要です。直接会場へお越しください。なお、材料がなくなり次第終了となります。



前回の展示会の様子

## 今後の予定

※期日、内容は変更になる場合があります。

## ■第5回

■日時 平成29年2月22日(水) 午後1時30分～3時

## ■場所

市民文化会館

## ■内容

講座…10年先も続けられる

地域活動について

講師…朝日新聞社前橋総局

長 岡本峰子氏

掲載関連施設・係のお問い合わせ先は次のとおりです

☆地域福祉課

……☎0277-46-4165

☆新里支所

……☎0277-74-8880

☆黒保根支所

……☎0277-96-2201



社協だよりは共同募金配分金により発行しています。